

研究課題：卒前教育の環境と基本的臨床能力との関連性の検討

1. 研究の対象

2022年度 基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）を受験された方で、十分な理解の上、研究対象者本人の自由意思による同意が得られた方。

2. 研究目的・方法

本研究では、2022年度 GM-ITE の試験結果と、研修環境調査アンケートに含まれている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行による卒前教育への影響に関する質問を活用し、卒前の臨床実習経験と基本的臨床能力の関連性を検討する。また、卒前の臨床実習経験回数と卒後に患者に病歴聴取や身体診察を一人ですることの不安感との関連性をアンケート結果に基づいて検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

（情報）2022年度 基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）で取得した学年、性別、医療機関名、試験結果及びアンケート結果。

4. 外部への試料・情報の提供

上記データを特定の個人が識別できないように匿名化し、データファイルとしてセキュリティが確保されたインターネット経由または、電子媒体（特定の関係者以外がアクセスできない状態）で提供を行う。

5. 研究組織

横浜市立大学 公衆衛生学 客員准教授 西口 翔

群星沖縄臨床研修センター センター長 徳田 安春
順天堂大学 医学部医学教育研究室 前任准教授 西崎 祐史
獨協医科大学 総合診療医学 教授 志水 太郎
自治医科大学 地域医療学センター 総合診療部門 学内講師 山本 祐
東京理科大学 工学部情報工学科 講師 篠崎 智大
東京理科大学 工学部情報工学科 4年生 濱口 実樹
横浜市立大学 公衆衛生学 助教 菅谷 渚
横浜市立大学 医学教育学 教授 稲森 正彦
横浜市立大学 公衆衛生学 教授 後藤 温

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「研究目的利用に関する不同意書」に必要事項をご記入いただき、下記の連絡先までお申出ください。その場合であってもそれを理由に不利益を被ることは一切ございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

横浜市立大学 公衆衛生学教室
住所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9
TEL 045-787-2610 (内線 2610)

窓口

横浜市立大学 公衆衛生学 客員准教授 西口 翔